

# 電源立地地域温排水対策事業

## — 温排水有効利用事業導入基礎調査 —

### (要 約)

横山 勝幸

将来、温排水を有効利用したアワビ、ウニの増養殖の可能性について検討するための基礎資料を得ることを目的として、アワビ養殖試験（東通地点）、アワビ中間育成試験及びウニ人工採苗試験（大間地点）を実施した。なお、詳細は「平成2年度電源立地地域温排水対策事業調査報告書（東通地点）」、「同（大間地点）」（平成3年3月、青森県）として報告した。

#### 東 通 地 点

##### ※ アワビ養殖試験

##### (1) 方 法

前年度の試験を1990年7月まで継続し（試験-I）、その後大小に選別して試験（試験-II）した。

##### (2) 結果の要約

アワビ測定結果は表1（試験-I）及び表2（試験-II）のとおりであり、試験は更に次年度へ継続して実施中である。

表1 アワビ養殖試験測定結果（試験-I）

年 月 日	測定個数	平 均 殻 長 ( 標 準 偏 差 )	平均重量	生 残 率	備 考
	個	mm	g	%	
1989 7 5	100	19.04 (1.21)	0.86	100	
9 12	100	23.44 (2.50)	1.61	92.75	
12 9	100	28.18 (5.06)	2.87	78.00	
1990 1 30	100	30.96 (5.32)	3.83	63.25	
4 23	204	32.49 (4.88)	5.57	51.50	
7 10	150	35.49 (5.67)	6.67	34.89	※9籠当たり

表2 アワビ養殖試験測定結果（試験-II）

年 月 日	L 区（大貝グループ）				S 区（小貝グループ）			
	測定 個数	平均殻長 (標準偏差)	平均 重量	生残率	測定 個数	平均殻長 (標準偏差)	平均 重量	生残率
	個	mm	g	%	個	mm	g	%
1990 7 10	50	40.98 (2.88)	9.56	100	50	32.92	5.31	100
9 6	50	43.98 (2.98)	12.34	100	107	35.20 (5.07)	6.39	90.83
10 15	50	49.94 (5.64)	15.60	100	105	37.79 (5.89)	7.28	88.33
1991 2 14	46	52.63 (4.29)	18.26	92.00	90	40.41 (6.37)	9.03	75.83

## 大 間 地 点

### 1 アワビ中間育成試験

#### (1) 方 法

県栽培漁業センターの平成元年産人工種苗を用い、大間漁業協同組合の水産資源中間育成施設（陸上施設）で中間育成試験を実施した。

#### (2) 結果の要約

1990年7月17日より同年11月19日までの育成により、大型貝11,755個（推定生残率98.0%、平均殻長32.42mm、増殻長0.060mm/日）、小型貝17,573個（推定生残率97.7%、平均殻長28.51mm、増殻長0.050mm/日）を得た。合計29,328個のアワビ稚貝は、1990年11月20日に大間町割石地先へ全数放流した。

### 2 ウニ人工採苗試験

温排水を有効利用したウニ類人工採苗等の可能性を検討するための基礎資料を得ることを目的として、①キタムラサキウニ産卵誘発試験、②エゾバフンウニ産卵誘発試験、③餌料（*Chaetoceros gracilis*）培養試験を実施した。